

京都市小学校情報教育研究会

令和5年度 総 会



-
- ・日時 令和5年6月7日（水） 18：00～（Zoom）
 - ・内容 令和5年度 京都市小学校情報教育研究会
第1部 総会
第2部 第1回オンラインサロン
講演「主体的・対話的で深い学びに向かうための自己調整学習」
桃山学院教育大学准教授 木村 明憲先生
-

令和5年度 京都市小学校情報教育研究会 総会

日時：令和5年6月7日（水）
18：00～（Zoom）

総会案件

- | | | |
|--------------|-----------------------|---|
| 1 | 新会長選出 | |
| 2 | 令和4年度 事業報告 | 1 |
| 3 | 令和4年度 会計報告 | 2 |
| 4 | 令和5年度 組織について | 3 |
| 5 | 令和5年度 研究主題・方針について | |
| 6 | 令和5年度 事業計画 | 4 |
| 7 | 令和5年度 予算計画 | |
| 8 | その他 | |

令和4年度 情報教育研究会 事業報告

月 日	名 称(★：新規, ○：充実)	場所・内容等
6/7(火) 6月 6/21(火)	・第1回企画委員会 ・近放協、近視連理事会 ・総会	・総会に向けた準備(オンライン) ・近放協の理事会に参加(オンライン) ・令和4年度小情研総会(オンライン)
7/27(水)	・第2回企画委員会	・教育情報化総合研修会の打合せ(オンライン)
8/2(火)	○教育情報化総合研修会	・研修会の運営協力、発表(オンライン)
9/13(火)	・第3回企画委員会	・第1回オンラインサロンの打合せ(オンライン)
10/11(火)	○第1回実践交流会(オンラインサロン)	・2名の研究会員から実践発表(オンライン) ・津高修一先生(神川小) ・土田真夕先生(南太秦小)
10/28(金) 29(土)	○第48回全日本教育工学研究協議会全国大会(愛知・春日井大会)	・4名の研究会員が公開授業・研究実践交流会・ワークショップに参加(愛知県春日井市)
11/9(水)	○小教研主催事業”授業力UP!” 情報教育授業研究会	・デジタル・シティズンシップ教育の公開授業研究会(第四錦林小学校) 授業者： 兼田亮平先生(2年担任) 西山大輝先生(5年担任) 指導助言：今度珠美先生
11/10(木)	○第71回近放教・第72回近視連 和歌山大会	・特別支援教育部会で実践交流会の報告(和歌山県民文化会館、和歌山大学教育学部附属小学校) 実践発表：土田真夕先生(南太秦小)
12/8(木)	○第2回実践交流会(オンラインサロン)	・4名の研究会員から実践発表(オンライン) ・授業力UP授業の報告・・・兼田亮平先生、西山大輝先生、長谷川英司校長(四錦) ・JAET(春日井大会)の報告・・・高橋雅先生(西陣中央)、河原雅春校長(桃山東) ・近放協大会の報告・・・土田真夕先生(南太秦)、長谷川英司校長(四錦) ・学校教育の情報化指導者養成研修会の報告・・・津高修一先生(神川)
1月	・近放教・近視連理事會事務局長・ 研究委員代表者會議	・近放協の理事会に参加(オンライン) R5年度近放協京都大会の実施案を提案
2/16(木)	・第4回企画委員会	・まとめの会、第3回オンラインサロンの打合せ(オンライン)
2/28(火)	○総会、まとめの会、第3回実践交流会(オンラインサロン)	・3名の研究会員から実践報告、年度末の実施報告(オンライン)
3/16(木) 3/17(金)	○プログラミング教育の実践	・プログラミング能力検定協会の講座と検定 ・5年算数科「円と正多角形」でプログラミングロボットによる授業実践(第四錦林小)

<次年度に向けて>

- ・令和5年度の夏季研修会で、今年度の研究実践を全市に発表する。
- ・令和5年11月に、近畿放送教育京都大会を行う。公開授業校をサポートし大会運営に協力する。

令和4年度 情報教育研究会 会計決算報告書

【 収入の部 】

	322,640 円
内 訳	
教育研究団体実践研究事業委託金	273,300 円
会費等	49,340 円

【 支出の部 】

	275,510 円
内 訳	
報償費	37,086 円
旅費	41,550 円
消耗品費等	59,600 円
研究図書費	7,370 円
大会参加費, 手数料等	4,152 円
分担金	30,000 円
記念品費	2,210 円
会場費	- 円
雑費	- 円
返納	93,542 円
次年度会計へ繰越	47,130 円

上記の通り、報告いたします。

令和5年3月31日

京都市小学校情報教育研究会

会長 長谷川 英司

会計 長谷川 英司

監査の結果、上記の経理は適正と認めます。

京都市小学校情報教育研究会

会計監査 山口 昌則

* 印影のはいった決算報告書の原本は会長校で預かっています。必要な場合は会長にご連絡ください。

令和5年度

京都市小学校情報教育研究会 組織表 (案)

【加盟団体】

・全国放送教育連盟(全放連)	日吉・伊藤
・日本学校視聴覚教育連盟(学視連)	日吉・伊藤
・近畿放送教育研究協議会(近放協)	日吉・伊藤
・近畿学校視聴覚教育連盟(近視連)	日吉・伊藤
・京都放送教育研究協議会(京放協)	日吉・伊藤
・日本教育工学協会(JAET)	長谷川
・京都市教育情報化研究会	長谷川
・京都市小学校教育研究会	長谷川・高橋

【相談役】

宮本	堀内	村上	安井
近藤	栗田	榛葉	川又
大畑	藤田	増山	新田
松井	辻	岩田	太田
山本	下村	宮畑	稲葉
三宅	勝木	山口	
浅井教授(京教大)		伊藤教授(奈良教育大)	

【顧問】

前田 穰	総合教育C
河野 寿志	学校事務支援室
森本 哲	カリ開発支援C

【会長】	長谷川英司	第四錦林	西田 晋	市原野
【副会長】	大野 俊彦	大枝	日吉 肇	九条弘道
(50音順)	河原 雅春	桃山東	堀出みゆき	嵯峨野
	岸本 直樹	新町	緩詰 研二	二条城北
【総務】	清水 秀規	宇多野	福岡 航輝	朱雀第三
(50音順)	中野 京介	松ヶ崎		

【代表幹事】	高橋 雅	西陣中央	【研究部長】	津高 修一	神川	【会計】	長谷川英司	第四錦林
【副代表幹事】	伊藤 浩良	小栗栖宮山	【研究副部長】	木村 佑太	深草	【会計監査】	堀出みゆき	嵯峨野

【事業部】	日吉 肇	九条弘道	【庶務部】	緩詰 研二	二条城北	【R05近放教大会準備委員会】				
	・小教研事業	大野 俊彦		大枝	・あゆみ、F先生	西田 晋	市原野	担当校長	日吉 肇	九条弘道
	・京放教	伊藤 浩良		小栗栖宮山	・広報・HP	高橋 雅	西陣中央	担当校長	大野 俊彦	大枝
	・JAET	黒岩 寛史		吉祥院		前橋 壮	明親	事務局	伊藤 浩良	小栗栖宮山
						会場校長	長谷川英司	第四錦林		
【研究推進部】	河原 雅春	桃山東	★津高 修一	神川	☆櫻井 侃	勸修	☆下出 範芳	市原野		
・オンラインサロン	岸本 直樹	新町	木村 佑太	深草	☆小川 辰巳	御所南	☆梶村 契	嵯峨野小		
・授業力UP			☆梅岡 真大	松尾	☆大松 有香	藤城	☆河内 雄策	羽東師小		

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	育成	TT・教務	その他
研究推進委員	木村(深草)	大松(藤城)		小川(御所南)	津高(神川)	河内(羽東師)	櫻井(勸修)	高橋(西陣中央)	
		梶村(嵯峨野)		梅岡(松尾)			山田(市原野)	伊藤(小栗栖宮山)	
		松本(上高野)		下出(市原野)			土田(竹の里)		
				磯部(市原野)					
担当									

★シニアマイスター ☆マイスター

令和5年度 情報教育研究会 事業計画（案）

月 日	名 称	場所・内容等
5月 1日（月）	・第1回企画委員会	Zoom
6月 7日（水）	★総会・第1回オンラインサロン（講演）	Zoom （講演：木村明憲先生）
6月 日（ ）	・近放教・近視教会理事会	オンライン
6月 日（ ）	・実践研究事業申請書提出	予算計画・事業計画等
7月 日（ ）	・京都放送教育研究協議会夏期研修会 ★第2回オンラインサロン（実践交流）	京都アスニー△ Zoom（実践発表： ）
8月 1日（火） 午後	★教育情報化総合研修会 （京都市教育情報化研究会総会）	総教C（市教委・中情研と共催） （実践発表：小川辰巳教諭 御所南小）
9月 日（ ）	★第3回オンラインサロン（実践交流）	Zoom（実践発表： ）
10月27日（金） 28日（土）	・第48回全日本教育工学研究協議会 全国大会（青森大会）	青森県六ヶ所村 公開授業・研究実践交流会・WS
11月17日（金）	★第72回近放教京都大会	京都アスニー、第四錦林小学校、他 講演：未定
11月11日（土）	・放送教育研究会全国大会	オンライン
11月 日（ ）	★授業力UP公開授業	（公開授業： ）
12月 日（ ）	★第4回オンラインサロン（実践交流）	Zoom（実践発表： ）
1月 日（ ）	・近放教・近視教会理事会 事務局 長・研究委員代表者会議（近放教）	オンライン
2月16日（金） 17：30～	★総会・第5回オンラインサロン（実践交流）	総教C+Zoom
3月中旬	・実践研究事業報告書提出	決算報告・事業報告

▲検討事項

※企画委員会、研究推進委員会の定例化…各々が独立して動かしていく

※実践交流会（オンラインサロン）の継続・発展…年間5回くらいできないか

※授業力UP公開授業（10月、11月頃）…ぜひ授業を公開したい

※近放教京都大会実行委員会…公開授業校への支援、当日の動き

▲その他

- ・研究会HPの定期的な更新
- ・研究会の進め方として…新しい実践を追究していくことだけでなく、すでにある資料や財産を活用して自分の実践としていく研究も大事ではないか。
- ・授業のイメージをつかむためにも、授業のビデオを録画しておくことも必要。
- ・プログラミング教材等のリストを作成し、所在を一覧表にして共有する。
- ・近放協大会の公開授業、実践発表、講演会の講師、当日スタッフ

京都市小学校情報教育研究会 会 則

第1条（名称） 本会は、京都市小学校情報教育研究会と称す。

第2条（会員） 本会は、京都市立小学校及び京都市立小中学校の教職員で組織する。

第3条（事務局） 本会の事務局は、会長校に置く。

第4条（目的） 本会は、情報教育研究・活用・普及を目的とする。

第5条（事業） 前記の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 情報教育に関する研修
- ② 会員の資質向上のための研修
- ③ 本市児童の情報活用能力の向上
- ④ その他、目的達成に必要な事業

第6条（役員） 次の役員を置く。任期は年度限りとし、再任できる。

- ① 会 長 1名
- ② 副会長 若干名
- ③ 総 務 若干名
- ④ 代表幹事 1名
- ⑤ 副代表幹事 若干名
- ⑥ 研究部長 1名
- ⑦ 庶務部長 1名
- ⑧ 常任幹事 若干名
- ⑨ 会 計 1名
- ⑩ 顧 問 若干名
- ⑪ 相談役 若干名
- ⑫ 会計監査 1名

第7条（任務） 役員の仕事は次のとおりである。

- ① 会長は、会を代表し、会務を統括する。
- ② 副会長は、会長を補佐し、必要に応じて会長の代行をする。
- ③ 総務は、会長・副会長を補佐する。
- ④ 代表幹事は、企画委員会および常任幹事会を統括する。
- ⑤ 副代表幹事長は、代表幹事会を補佐する。
- ⑥ 研究部長は、研究部会を統括する。

- ⑦ 庶務部長は、庶務部会を統括する。
- ⑧ 常任幹事は、常任幹事会を組織し、常任幹事会を運営する。
- ⑨ 会計は、会の会計をする。
- ⑩ 会計監査は、会計事務を監査する。
- ⑪ 顧問は、会全体の指導・協力を行う。
- ⑫ 相談役は、会全体の指導・協力を行う。

第8条（選出） 役員は次の方法で決める。

- ① 会長・副会長は常任幹事会で推挙し、総会に諮る。
- ② 会長・副会長を除く役員は、常任幹事会で推挙し、会長が委嘱する。
- ③ 会計監査は、会長が指名し、総会で承認を得る。

第9条（機関） 企画・運営のための次の機関を置く。

- ① 総会
- ② 企画委員会
- ③ 常任幹事会
- ④ 部会

第10条（総会） 総会は年1回以上開き、次の事項を審議する。

- ① 事業報告と決算の承認
- ② 事業計画と予算の承認
- ③ 役員承認
- ④ 必要と認められた事項の決定

第11条（会計） 経費は、委託金・会費等をもってあて、会計は、4月1日に始まり3月31日に終わる。

付 則 規約の改廃は企画委員会で検討し、常任幹事会の承認を得て発効する。
この規約は、平成8年4月1日より発効する。

平成17年5月6日一部変更

平成18年4月26日一部変更

平成19年5月15日一部変更

平成20年5月29日一部変更

平成27年3月4日一部変更

平成27年4月21日一部変更

平成30年4月12日一部変更